

# 道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社京和エンジニアリング 第1回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	4千万円
発行日	2024年2月29日
期間	5年
資金用途	事業資金
寄付先	ほっかいどう未来チャレンジ基金 社会情勢の変化に柔軟に対応し、北海道の将来を担う人材を育成するため、官民連携により創設。未来や世界を見据え、チャレンジ精神にあふれ、北海道に貢献する意欲ある若者たちの様々な海外挑戦を応援しています。

  

発行企業概要	
企業名	株式会社京和エンジニアリング
設立・創業	昭和58年10月
所在地	苫小牧市東開町3丁目20-28
代表者	代表取締役 石黒 利春
資本金	1千万円
業種	電気工事業
ホームページ	www.kyowaeng-net.co.jp
事業内容・SDGs取り組み等	北海道各地に拠点をもち、計測制御機器等のエンジニアリング技術をベースに、システム製品のソフトの開発も手掛ける企業です。 この度、SDGsへの取り組みにご賛同いただき「ほっかいどう未来チャレンジ基金」への寄付を指定されました。
企業からのメッセージ	今まで培ってきた技術を活かして、ロボットシステムインテグレーション事業を開始。 少子高齢化に伴う人材不足を解消し、持続可能な社会を実現すべくサービスを展開。 革新的かつ若者に希望のある未来を創造します。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

## 〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。